で

平 成

29年6 月

定例 会 第 101 号

会だ

発 行 栄 町 議 会 だ ょ ŋ 編 集 委 員 会

事 案件5件 などを含め 全 15 議 案を 可 決

出の任 5 会においている。日間の人名とも原介を存在の人名とものの人名とものの人名とものの人名という。 おける一般質問は5名、保をはじめ、条例の制定性をはじめ、条例の制定を対して、の会期で開催されましたの会期で開催されましたの会期で開催されましたの会期で開催されましたの会別で開催されましたの会別で開催されましたの会別で開催されましたのの会にの目議会)が、6 6 月 6 者 が会の  $\Box$ 提計選 は か

議 議

てき 意 人問 **息見を求めることについ人権擁護委員の推薦につ問第1号** 全員賛成

もべ者をつの吉 べく、議会の意見を求める者として法務大臣に推薦すって満了となるため、同氏の任期が本年9月30日をもの任期が本年9月30日をもの任期が本年の月30日をもの任期が本年の方のである。 が 薦候 同氏も

求

でに正り法譲いる。 

議案第3 2 分号 スを報告し承認を は施行令の一部を改正す がの一部を改正す がの一部を改正す がの一部を改正す がの一部を改正す 承 成 認多

い 栄町 て 監督 委員 の 選全 任につて

の同もの山 の同意を求めるものです。 同氏を再任すべく、議会 もって満了となるため、 の任期が本年6月30日を **山本 博久 氏(安食)** 

つの**杉**委 員 て任田員現会 を再 を再任すべく、議会の同意 会委員の選任について 現栄町固定資産評価審査 の任期が本年6月30日をも の任期が本年6月30日をも の任期が本年6月30日をも の任期が本年6月30日をも の日期が本年6月30日をも の日期が本年6月30日をも め任 るも 0) で

現栄町教育 栄町教育 紫第5号 委員 兵会委員のな 全員賛t 任成

育委員である

を数 会の同意を求めるもので委員として任命すべく、議続き同氏を栄町教育委員会の任期が本年6月19日をもの任期が本年6月19日をもの任期が本年6月19日をもの任期が本年6月19日をもの任期が本年6月19日をも

情議報栄案 第 7 の政号 技手 術 続 側の利用に関続等における 賛成多数

う、新たに条例を制定する 用した子育てワンストップ 用した子育てワンストップ が、町の条例等に基づく申 め、町の条例等に基づく申 がで行うことが可能となるよ で行うことが可能となるよ

栄 案 町 第 例税8 条号 例 の を員

正成

定いがとつの優改分超用車しえ、 めて導もい減良修の高期税 る課入にて額住等床層限に個控 

会とともに規定の整備を行るとともに規定の整備を行いている。一、栄町都市計画税条例の一部を改正する条例は、「わがまち特例」が導え、「わがまち特例」が導え、「わがまち特例」が導え、「わがまち特例」が導え、「わがまち特例」が導え、「わがまち特別」を設定しているとともに規定の整備を行るとともに規定の整備を行いるとともに規定の整備を行いるという。 うも 0) で

条運及例営び 栄 案 に特町第 関定特10 

行 子 例

を認区無行分へ 交 保 行うも 

### 補 正平案 予成第 算2911 ( 年 号 第 度 7 1 号) 一賛般成 会多計数

号特

352万 で す。 億 5 9 9 歳 2 千 総 出 万 7 円とするも 額 そ 67 . 千れ 億 円ぞ 7, をれ

では、国庫補助金、繰入金、では、国庫補助金、繰入金、では、国庫補助金、繰入金、では、国庫補助金、米町のです。一世スシステムを用した、米町金、子育てワンストップサ金、子育でワンストップサービスシステム使用料などによるものです。 よる 債は増な、額 額 ŧ 0 0) 主 補助立なも ハデム るものは、

### 険 平 議 特成案 別29第 会年12 計度号 (健) 1 保成

す 31 79 る 億 万 4,8 入 0 で〇円歳 す。 06 出 万額そ 1 しれ · 円総 と額れ

> 金は、 付 金 歳 繰 に出入前額 よるも で金期の は、 に 高 理 によるもの齢者交付 由 の前 支は、 で 期 の付 す。 高 のです。基 者 入 で

#### 成第 会 計2913 年度栄 補 正 予 町 算 介全 護員保賛 ( 第 1 険 成

別平案

**\$** 1326 増の億万歳 -円を増 9 42 額そ 万 しれ 円 とす 総ぞ 額れ

です。 塩、増 額 よ認る定 も事 要業の訪問調 歳出では、 では、  $\mathcal{O}$ 理 由 定は、 調 要介 査 よるも 歳 委託 入 護 等 0 で

### つ 越第 明 1 許号 費 繰 越 計 1算書に

での年条計及補 旨度の補び正平い繰告 をに 繰正平予成て 議繰越 予成算28 会り明算28 に越許(年 年 に越許 (第度 5 衆 告たに6栄号町一 ついて 号町 する 0) 

### 町 政 ここが の 知 りた 般い 質 問

### 第5次総合計 画に つ い て

画期間につい 親の世に関して ての

も、今後人口が減 も、今後人口が減 持続可能な栄町の もと、将来 が況のもと、将来 が別のもと、将来 が別のもと、将来 が別のもと、将来 も、今後人口が減かている中、栄町に口だが、国の人口がい。 まちづくりの耳 1) 

す平間ら画度様で 、平はかに、 は計い、画く 民考38後成、ら、、画のえ年期34前8基第期 で度を年期年本4間 様いるで 様かるで成 中度ま 間構総 を 平 と 利 総 考 ま 成しを合え31、平計方 の35 で 4 年 年度の年基成画に - 間か4度本31とつ とら年か計年同い

意

見

工 一業を営 が機会と む 性営者や後農業や商

ができる平成30年を予定している。 本本構想や基本計画の素変ができる平成30年を予定している。 基本構想や基本計画の保護者ができる平成30年を予定している。 をおいる場別を同いたい。また、パブリックコメントでは、別ができる平成30年を予定している。

## ラブのカ 老朽化: 対策についた対策についる いク

答すの学る導きのて問 べか校か員ま老 ` き °の °のし朽町児 で建教老配た化か童は物室朽置。がらク は物室朽 な新は化は利課竜ラ 童 ク ラ

ぼ人はは年運は、増、、23、日営、 指横 目営 条導ば平 平にを平 い成へ成なし成と29平27るど となっている。23年度が19人とほ子成28年度が10人とほ 年がお年 度用の年直 者 で営 ほ21数 況 19 で

で予ての のあ防い健飲

テー

早期発見

め模ながしで補厳答現のの 改いす が行助しを状使空 少 つ金い得 で用き 修についての検討を始めたいうことで、大規がということで、大規がということで、大規がに対規模改修い財政状況だが、国のでは利用不可能との回では利用不可能との回いなく、こちらのほうがに実現できるのでは利用では利用でいる。そのため、 で

### に民 つの い健 は 康を守る る 取 IJ

ト動でみ運答ん対症かを活新習問 レ・`で動 で策及 °ど動た慣\_ でとに計画している。 をどのように考えて、 が。また、介護予防・ が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 が、栄養・食生活、身 な化町 施を民 策目の、指健 のように取り組みに考えている。高齢者の方のに対するの方のの方のの方のの方の場ででいる場の方の場のの方の場のがある。 で、関係管理・

> る早も 期重 発 要 で 見 のあ 充り、 実 へを こ 示の し計 て画 いに

ては、一生きがいた。 づくり・ 本会が、 目参が、 い健るの方 I標加い各・き福か場ののでを種さい祉にを活

・進定食発目町とつ資で取対・ 程し健生症の健さた料は別す認期、康活の課康れ原か、組る知 なる 教介 し前室護さ期、康活の課康れ原か、組る知 て、ののにら治早審で予題増て因ら介ん対症

> くのや切るこか認 。普講なたとら知 及座ケめ、の症 しめにを取早い

ス中栄 ク学町 校教 いル部職てバ活員の 動の スの今後の が勤 務実態と あ り方、

問 最近、とりわけ働き方間 最近、とりわけ働き方 れない部活動の顧問と、 三年目の若い教師が性 で、三年目の部活動の顧問と、 学生の部活動の顧問と、 一学性の部活動の顧問と、 一学校通学バスの利用 た、中学校通学バスの利用 た、中学校通学バスの利用 をは、国や県の施策と同じて、各学校に配置される教師のとは、国や県の施策として、各学校に配置される教師が関 とは、国や県の施策として、各学校に配置される教師の表別、任用講師の配置は合計の方。 とを目的に、少人数指導、とを目的に、少人数指導、

複う言不 活状次数通葉適 導害徒 なの対 ど強応 課制 題指吃 に導音 高等

じ行の う村ツ用動3事計い を業る社校教員科 図をス会の 市ポ人部関派省

町|活活係遣が

る

し自もがに上は運てはバて転行あ運回、行お、ス 転行あ運回 行お 行われていることから、行われていることから、別在110名が利用としており、登下校時2回づつおり、登下校時2回づつおり、登下校時2回づつおり、登下校時2回づつおり、登下校時に全員を一度をができない。 中学校のスクール次に、中学校のスクール り現のに望いた。 円学されている 通学を お

# 年

答答対改そ年か働うと問申 応訂れ度かがにいて平しににのる問いうブ では、仮称大学入学希では、仮称大学入試制度改革、学校教職員の過重労の大学入試制度改革、る状況の中、2020に先立つ学習指導要領に向けて、どのようにに向けて、どのようにに向けて、どのようにでいきますか。 松島 一夫 一夫

で

評い力

能

は能あ

1

がを

あ問

る

小中学校ではると提言して

7

いる。 る

ごう入試

改

考

力

表

理しつつ、深化数 教育改革に向け、 いものきに組れ柱と力得善を主習の回定指る一るの要な時まらで人の、を取体のたのさ導力方とと領い間れは整間育思行り的意め学れ要の、 よう学校 れらは前指導 、れてきたもの 、ないできたもの は行入れ い行入れ いたの意差 とし 0) と考える と領に対応する学習の育成に対応する学習の育成に対応する学習を選挙を共有しながら、と呼ばれた。この改訂は、前との方法を共有しながら、がある。また、学びに向からで深い学びに向からでではなければではなければではなければではなければではなければである。また、このではなければではなければでがある。また、このではなければではなければではなければでは、生きではなければでは、生きではないがある。また、この方がある。また、この方がある。また、この方がある。また、この方がある。また、この音がある。 ような中、 で質的に向いてはなく 教働と多いの名の名 発 展課 0 教 発 できる 年度の 年度の 変員会と るり

る育援。乗性 り的の解しが学校時うる時お化と 配た消でら校へ間指レ間いにし 置め、い、現の労導べをて同て 置め をするよう千葉県 する し、各長よす務 支お人施の導な に正

### の 他 の 般 質

般

質問

め

時

間

そ

○髙○ 康役田町川立龍萩町有町田 営 効の につい! 7 て施

〇戸〇早 て 工 0) に い地 0 て先 1, 7

角

0) 埋

め

設 0 専決処分の

越 明 許

管場

7 務

実態と

る翌にそ 年つの予 度い支算 て出成った。 に繰り越して使用することができて、予算の定めるところにより、出を終わらない見込みのあるもの成立後の事由に基づき、年度内に き、 員

す員れ

会 る

決算審査特

別

委員

会が

あ 査に

ŋ

ま

**州委員会として、**他に、必要に応じ

じ

予算臨

審時

委 経 機 細 会 こ員済関に議 から会 で 審 す。 委 は事件ら 員 総務 をれ 務の専た 会と議会運 問査を記載で 、教育民

を 合 問 一ること て、 議般 め60分間の持ち時で答方式により行いとをいいます。なお議員が町の行政全船職員が町の行政全船 お般回 1 にの と質 本わ定 でである。 質に てび会 い答で 問お

ま弁はすい

て案が、他な りの 専 ま議 件な長 ょす。 。 決処分」とい 議会に代わって長が処分することをこや議会が長に委任した事項についい場合などに、議会の議決を要する((町長等)が議会を招集するいとま 会に報告し、 が議 , i 承認を求めることと 長はこのことを 、 ・ ・ 事項に、 ・ な次

承

発行者 栄町議会だより編集委員会 野田泰博(委員長)、戸田榮子(副委員長)

松島一夫、髙萩初枝、大野徹夫、橋本浩 栄町議会事務局 連絡先

> 栄町安食台一丁目2番 **■** 33-7715、**№** 95-4274

9月12日火~22日 金までを予定しています。 ※請願書及び陳情書については、議会運営委員会の審査を受 けることを原則としているため、8月28日(月)必着で提出 くださるようお願いいたします。

議 会用語案 内

ここで 語 の — 部は、 を選 会で 解使 説わ しれ ま る す 議 会 用

特設 で、 行う つ、詳本 別置 生、 営 委さ 今年も暑い日々が続いて 今年もリバーサイドフェス 今年もリバーサイドフェス 今年もリバーサイドフェス 今年もリバーサイドフェス ティバルが開催され、4, ティバルが開催され、4, たれるそうです。シーロは を彩る花火に癒され、2, を彩る花火に癒され、この を ŋ

4,スはせ水中て

集 担 野 徹 夫

た

. ع

いの空げ

り 今 集 年後